

認定 NPO 法人西神戸トラウマカウンセリングルーム

平成 24 年度の活動報告

平成 25 年 5 月 25 日
認定 NPO 法人 西神戸トラウマカウンセリングルーム

I 特定非営利活動の内容

平成 24 年度の活動は、以下の通りです。

自主事業

- ・ A. カウンセリング事業(個別・グループ)
- ・ B. コンサルテーション事業(個別・グループ)
- ・ C. 一般向けイベント企画開催事業
- ・ D. 専門家向け講演会・研修会開催事業
- ・ E. その他

受託事業

- ・ 1. 子育て相談センター業務
(加古川市育児支援課)
- ・ 2. 認可保育園臨床心理士訪問指導業務
(加古川市保育課)
- ・ 3. 明石市子育て支援課家庭支援事業

平成 25 年 1 月 31 日、神戸市より認定 NPO 法人に認定されました。
各事業の活動内容については次項以降で紹介します。

II 自主事業の活動内容

A. カウンセリング事業

当 NPO 法人事務所に併設しているカウンセリングルームにて、個別カウンセリングを実施しています。
平成 24 年度の個別カウンセリングの件数は以下の通りです。グループカウンセリングは実施しませんでした。

● カウンセリング：相談件数 58 件 / 実人数 11 人

● スーパービジョン：相談件数 30 件 / 実人数 4 人

	男性	女性	合計
新規	0 人	4 人	4 人
再来新規	1 人	3 人	4 人
継続	0 人	3 人	3 人
合計	1 人	10 人	11 人

	人数
再来新規	1 人
継続	3 人
合計	4 人

B. コンサルテーション事業

契約保育園を訪問し、保育場面で子どもの行動観察およびコンサルテーションを行いました。
また、園の希望により職員会議に参加し、全体でのケース検討会も行いました。

● 契約保育園数：3 園 / 訪問回数：のべ 10 回

	訪問のみ	訪問+職員会議	職員会議のみ	合計
園数	1 園	2 園	0	3 園
のべ回数	8 回	2 回	0	10 回

* 職員会議には、各回とも臨床心理士 2 名で従事した。

第1号議案

C. 一般向けイベント企画開催事業

1) わくわくキャンプ開催

発達障害など、親が強い育児ストレスを抱えやすい状況・環境があり、かつ親自身がストレスの高い状態にある家族を対象にキャンプを実施しました。

日 時：平成25年8月25日～26日

場 所：明石市立少年自然の家

参加者：発達障害のある子どもとその家族5組

参加家族	大人	子ども	スタッフ	合計
5家族	6人	10人	5人	21人

*5家族のうち1家族は、子ども2人だけで参加されました。

2) FOUR WINDS 乳幼児精神保健学会市民公開講座 開催（実行委員会との共催）

講 師：マヤ・グラティエ先生 パリ西ナンテール・ラデファンス大学（パリ第10大学）

タイトル：「赤ちゃんとお母さんの絆」

日 時：平成24年11月23日

場 所：加古川市民会館中ホール

参加者数：455人



保育士研修会：自園の問題解決を考える

D. 専門家向け講演会・研修会開催事業

1) KJ法を応用した保育園研修会 開催

講 師：山浦 晴男 先生（情報工房、千葉大学特任教授 他）

日 時：5月25・26日、6月16日、9月15日

参 加 園：困難事例を抱え、自園で解決したいと希望された保育園3園



自園の取り組みを視覚化した地図

2) 愛着に関する講演会 開催

講 師：渡辺 久子 先生（慶應義塾大学付属病院）

タイトル：「もの言えぬ小さき者・虐待・愛着・それにかかわる私たちの覚悟」

日 時：8月5日 午前・午後の2部構成（午後は近畿乳児福祉協議会）

場 所：午前/加古川市総合保健センター 午後/アステップ神戸

参加者数：218人



渡辺先生講演会

3) FOUR WINDS 乳幼児精神保健学会第15回学術集会兵庫大会 in 加古川 開催（実行委員会との共催）

大会テーマ：「絆」

日 時：平成24年11月23・24日

場 所：加古川市民会館

参加者数：のべ 793人

4) 播磨町保育士研修会

播磨町の保育園保育士を対象とし、困難事例検討会を行いました。

講 師：大上律子理事長

日 時：平成25年1月9日

場 所：播磨町

参加者数：15人



播磨町保育士研修会

E. その他/福島県被災地支援事業

平成23年5月から、定期的に郡山市にて支援活動を行っています。

平成24年5月からは、南相馬市でも活動を始めました。

また、平成24年6月で赤い羽根共同募金会災害ボランティア・NPO活動サポート募金（ボラサポ）の助成金が終了し、7月以降は皆様のご寄附により活動しています。



ボラサポ助成金は
平成24年6月で終了

1) 郡山市での支援活動：1ヶ月に2日（1泊2日）、3月のみ3日、のべ25日

第1号議案

- 活動内容：①PEP KIDS KORIYAMA (H23.12.23 OPEN) での子育て相談会
②気になる子どもと親を支援する支援者（保育士、行政職、保健師等）へのコンサルテーション
③通園施設の保育士・保護者、子育て支援課職員との座談会
④大上理事長による講演会
- 従事者：当 NPO 法人所属の臨床心理士 3 名がローテーションで支援
- 訪問先と訪問回数

PEP	保育園	子育て支援室	一時預かり室/子育てサロン	教育支援センター	座談会
17回	2回(2園)	1回	7回	1回	2回

●講演会：大上理事長による講演会

①「子育て講演会～健やかな成長発達のために～」

日時：平成 24 年 6 月 13 日 対象者：幼稚園教諭 70 名

②「臨床心理士によるメンタルヘルスケア研修会」

日時：平成 25 年 3 月 8 日

対象者：保育士、幼稚園・小学校教員、児童クラブ担当者など

●その他：取材

広報こおりやま 9 月号「笑顔のハーモニー」コーナー

●講演会・研修会に参加された皆さんの声

- ・毎日毎日、子育てはこれで良いのか？と思いながら子どもたちを預かっておりましたが…皆さんも同じような不安なり、悩みがあることに気づきました。私自身、心のケアになったかもしれません。
- ・子どもたちにスポットがあたっているこの頃ですが、実は、子ども達を育てる親について、もっと考えなければならないと思いました。
- ・グループでの話し合いが良かった。私は小学校で働いているので、幼稚園・保育園での子どもの現状や問題行動とその保護者について知ることができた。
- ・震災を機に気づいた問題点を福島発で提案して、前向きに変わっていきたい。



2) 南相馬市での支援活動：5月、8月、10月、12月、1月、3月に訪問 のべ 11 日

- 活動内容：①発達に特徴がある子どもの母の会
②子どもと親をサポートする支援者の支援
③研修会開催

●従事者：当 NPO 法人所属の臨床心理士 2 名（固定）

●活動実績：

母の会	事例検討会
3回(10、12、1月)	4回(10、12、1、3月)



支援者の会では事例検討を行っている

●研修会：大上理事長による研修会

「南相馬市の子育てで心配なこと、問題だと思ふことを考える」

日時：平成 25 年 3 月 3 日 対象者：乳幼児に関わる支援者

●南相馬市の皆さんの声

- ・自分を顧みる機会になり、毎回参加できてうれしいです。
- ・震災後、学校行事にもすっかり行かなくなり、お母さん同士で子育てについて話し合える場がないので、色々話せて良かったです。
- ・自分だけじゃないと思えて少しホッとしました。
- ・教育・福祉が連携していくためにどうすることが必要なのか、前向きに考える機会になった。
- ・支援者側の疲労が目立ってきているように思う。こういった語り合える場が必要だと思います。
- ・地震・原発のことを恨んでばかりいないで、前向きに発想を転換させることが必要だと思いました。



KJ 法を応用し、課題を地図に現した

Ⅲ 受託事業

1. 加古川市子育て相談センター業務

平成 21 年度から継続して受託している事業です。加古川市内在住の就学前の乳幼児とその保護者を対象とした個別相談を行っています。

●来所相談と電話相談件数

	来所相談	電話相談	合計
件数	1403 件	214 件	418 人/1617 件

●コンサルテーション件数

のべ 290 件

2. 加古川市認可保育園臨床心理士訪問指導業務

平成 21 年度から継続して受託している事業です。保育園在園児における発達障害児の早期支援を目的としています。訪問指導希望された 17 園で実施しました。その他、研修会も実施しました。

①相談対象児についての保育士の主訴別件数数

	発達	情緒	行動面	育児相談	親の精神状態など	その他	合計
件数	65 件	21 件	6 件	1 件	1 件	1 件	95 件

②研修会実施

テーマ：困難事例を抱えた 3 園の取り組みを踏まえ、自園でも取り組んでみたいこと

講師：山浦晴男先生

日時：平成 24 年 10 月 13 日

参加者数：46 人

3. 明石家庭支援講座事業

明石市子育て支援課の事業を企画・運営しました。

1) ～ひとりで悩まないで！～「子育てについて語ろう会」

講師：大上律子理事長

目的：グループワークにより保護者の育児不安を軽減し、保護者同士のつながりを深める。

方法：KJ 法とグループワークを応用した。子どもには別室で託児を行った。

日時：6/1・7/6・8/3・9/7 計 4 回

対象者：未就園児とその保護者

2) ペアレント・トレーニング「子どもと一緒に成長しよう！」

講師：田中 隆志先生（パルコミュニティハウス親和学園 施設長）

目的：ペアレント・トレーニングの専門家による集団での講義とロールプレイを行うことにより、具体的な子育て方法の習得及び親としての自信の回復を図る。

方法：テーマごとに行動理論を取り入れた講義・ロールプレイと、グループワークを行った。子どもには別室で託児を行った。

参加者：未就園児の親 20 組

日時：10/5・10/26・12/7・1/18・2/1・3/1 計 6 回

Ⅳ 学会発表・講師派遣依頼等

①FOUR WINDS 乳幼児精神保健学会第 15 回学術集会兵庫大会 in 加古川 ポスター発表 11 月 24 日

「困難事例を抱えた保育園の解決を共に考え続けた 2 年間の歩み」 発表者：林 由香

②加古川市立加古川中学校 学校保健委員会への講師派遣 2 月 28 日 派遣講師：保志場 香世

③看護質的統合法研究会第 5 回研究集会 3 月 23 日

「困難事例を抱えた保育園の解決を共に考え続けた 2 年間の歩み」 発表者：天野 乃理子

④清水が丘学園 「学齢期からの引きこもり予防モデル事業」検討委員会参加 派遣職員：林 由香